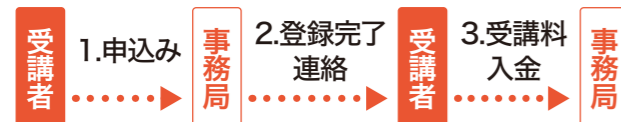


受講方法

医療福祉に関心や関わりのある方であれば、どなたでも受講が可能です。

受講の申し込み

乃木坂スクールを受講される方は、以下の流れでお申し込みください。



1. 申し込み / Web申し込みフォームからお申し込みください。
 2. 登録完了連絡 / 乃木坂スクール事務局より受講者番号、受講料支払い方法など詳細についてメールでご連絡いたします。
※定員になり次第、申込受付は締め切ります。申込後1週間経過しても事務局より返信がない場合は、お手数ですがご一報ください。
 3. 受講料入金 / 事務局からのご案内メールに記載されている指定の銀行口座へ受講料をお支払いください(振込手数料はご本人負担)。
- 受講キャンセルについて / 開講後のキャンセルおよび受講開始後のご返金はいたしかねますので、予めご了承ください。
※開講前のキャンセル・講座の追加・変更は事務局までお問い合わせください。

受講料割引制度のご案内

- ・1名で30,000円以上の講座を複数申し込まれる場合、1講座につき5,000円を割引します。
- ・同じ講座を2名以上で一度に申し込まれる場合、割引料金が適用されます(2名、3名、4名以上と割引率がUPします)。
- ・本学の学部卒業生、大学院修了生は、割引料金が適用されます。詳細は事務局へお問い合わせください。
- ・港区在住・在勤の方向けの割引制度もあります(区内にお住まいの方はおよそ半額など)。詳細は事務局へお問い合わせください。

講師、講義内容、講義実施日の変更について

- ・コース内容、講師、講義実施日等は都合により変更が生じる場合がございますので、予めご了承ください。変更が生じる場合は、事前にご登録いただいたメールアドレス宛に事務局よりお知らせいたします。
- ・申込者数が極端に少ない場合や講師に起因するやむを得ない事情により、また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、受講形態を変更したり、開講中止となる場合がございますので、ご了承ください。
- ・天災、交通機関の不遇等により講義当日に急遽中止となる場合がございます。その場合は速やかに、ご登録いただいた連絡先にお知らせいたします。中止した講座については後日実施する方向で調整をいたします。

国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパスのご紹介

1 授業は平日の夕方以降や土日祝日に集約

2 複数のICT教育ツールにより多彩な学修方法

同時双方向遠隔授業システム、Webコミュニケーションツール、eラーニングシステム、VODライブラリー

3 全国に7つのキャンパスを開設 大田原、成田、東京赤坂、小田原、熱海、福岡・大川 ※熱海・福岡は大学院のみ

2018年に開設され、アクセス抜群の都心にある東京赤坂キャンパス。学会や研修も開催できる1,000人収容の講堂や図書館、体育館、カフェテリアなど、充実した環境を備えたE棟(写真左)。2020年に完成したW棟(写真右)には一般の方が利用できる健診センター、クリニック、保育園、病児保育室などがあり、地域の医療福祉に貢献しています。



東京メトロ・銀座線・丸ノ内線「赤坂見附駅」A出口より徒歩3分
・有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」A出口より徒歩3分

お申し込み・お問い合わせ

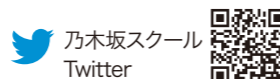
〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26
国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス内
《乃木坂スクール事務局》
TEL: 03-5574-3902 FAX: 03-5574-3901
電話でのお問い合わせ受付時間 平日13:00~17:30
E-mail: nogizaka@iuhw.ac.jp

お申し込みはwebから!

<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/nogizaka/>

乃木坂スクール

検索



国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス 公開講座

乃木坂スクール

2022年度 後期
9月~2月開講

医療福祉の
生涯学習講座

全国どこでも
Web受講

各種割引制度
も充実



「“わたしの未来”が豊かになるために、
“誰かの未来”を豊かにするために、
医療福祉を学ぼう」



公開講座「乃木坂スクール」について

国際医療福祉大学は、5つのキャンパスに10学部25学科を有する、日本初の医療福祉の総合大学です。大学院は、医学研究科を加えた4研究科、8専攻に数多くの分野・コースを展開し、卒業生4,000名以上、在學生は約900名である国内最大規模の医療系大学院となっています。保健・医療・福祉の高度専門職へのキャリアアップを支援するために、社会人が働きながら学べるようにさまざまな配慮をしています。

その大学院が開催する、広く社会人の方々を対象とした公開講座が「乃木坂スクール」です。医療福祉に関心がある方ならどなたでも受講が可能です。開講される講座は、医療福祉の幅広い領域をカバーするとともに、まさに現在私たちが直面する課題や時代の潮流を先取りしたテーマなど多彩です。本学の誇る豊かな人材と社会の皆さまとを、学際的で先進的な情報の提供を通じて結びつけ、社会への展望を拡げていただく貴重な扉として有効に機能させたいと願っております。

講師には本学教授陣に加え、外部からも医療福祉分野の第一線で活躍するリーダーや有識者を招聘いたしております。知識の幅を広げようとする方はもちろん、実践的な専門知識やスキルを増やしたい方にも適した内容となっております。

また、この公開講座の受講をきっかけに、本大学院に興味を持たれ、より高いレベルでの研究を志す方も多くおられます。大学院への入門講座としても、積極的にご利用いただくことを期待しております。

新型コロナウイルス感染症の影響で相互の交流が難しい状況が続いておりますが、可能であれば受講者間の交流の機会も提供できればと願っております。

東京赤坂という恵まれた環境のもとで、共に学んでみませんか。

皆様のご参加をお待ちしております。



国際医療福祉大学大学院長
三浦 総一郎

乃木坂スクールの由来

「乃木坂スクール」は2003年に就任し、多くの先駆的な取り組みを行った故開原成允大学院長が立ち上げた公開講座です。講座開設以来多くの方々に受講いただき、リピーターの方も少なくありません。“乃木坂”の名は、開設当時大学院キャンパスが乃木坂にあったことに由来します。



新型コロナウイルス感染症 COVID-19 対策について

新型コロナウイルス感染症対策としてWeb講義を原則としながらも、感染の状況が許せば、対面での受講をご希望の方には、キャンパスへお越しいただくことも可能としています(感染拡大の状況によっては、対面講義を実施しない場合があります)。



対面講義の実施にあたっては、予約制による受講者数の制限、座席間の必要な距離の確保等、受講者の皆様の健康と安全のための対策を徹底し、慎重に運営してまいります。また、お名前をご記入いただく等により会場受講者を確実に把握することで、感染拡大の抑制にも努めてまいります。



受講者の皆様にはご不便をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

割引のご案内

複数講座割引

- ・1講座あたり5,000円引
(受講料30,000円以上の講座に適用)

グループ割引

- ・2名様から適用
- ・最大で3割引

港区割引

- ・お住まいの方 → 半額
- ・お勤めの方 → 3割引

例 一般40,000円の講座の場合
港区在住の方 : 20,000円
港区在勤の方 : 27,000円
複数講座申込 : 35,000円
4名様以上申込 : 29,000円(一人あたり)

受講形態

乃木坂スクールでは受講方法をお選びいただけます。

Web受講

収録された講義映像をオンデマンド視聴する受講方法です。(Live配信ではありません)
全国どこからでもインターネット環境があれば、期間中は好きな時間に何度でも、ご自宅や通勤時間などで講義映像を視聴できます。配布資料のダウンロードも可能です。

対面受講

東京赤坂キャンパスにお越しいただき受講する方法です。
夜間帯を中心とした時間設定で、お仕事帰りでも参加可能。直接参加の緊張感と充実感が味わえ、講師や参加者とコミュニケーションがとれるのも魅力のひとつ。

対面受講 + Web受講

直接会いたい講師がいる、数回は対面で参加してみたい、復習用にWeb視聴をしたいなど、対面でもWebでも、スケジュールにあわせてフレキシブルに受講したい方向け。

※講座により受講形態が異なります。各講座のページでご確認ください。

こんな方にお勧め

- ・知識・教養を増やしたい
- ・大学院に進学を考えている
- ・ジャーナリズムに興味がある
- ・研究者
- ・医療関係メーカー
- ・行政関係者
- ・経営者
- ・医療福祉従事者
- ・教育関係者

受講者の声

- ・仕事・研究に役立った
- ・医療職として必要な事を学べた
- ・経営者として非常に勉強になった
- ・Web受講で遠方でも好きな時に学ぶことができた
- ・コミュニティ形成に役立った

01

社会保障の論点

9月12日開始／全15回／月曜／18:00～19:30／定員30名

受講形態／選択可 受講料／一般：40,000円(2名申込：33,000円、3名申込：31,000円、4名以上申込：29,000円／1名あたり)

社会保障は、所得の再分配であり、その政策をめぐっては利害の対立が生じやすくなっています。また、多様なステークホルダーが存在し、それぞれの立場からの主張を展開し、合意形成は容易ではない状況にあります。社会保障は、わが国内政の最大の課題であるといっても過言ではありません。本講義では、年金、医療、介護、少子化などが国の社会保障を形成する主要な領域において争点になっているトピックスを取り上げ、それぞれの論点について、制度的な前提、歴史的な背景、関係者の主張等を明らかにしながら、わが国の社会保障をめぐる難問についてチャレンジし、その政策的意義を説明します。

○コーディネーター／講義担当



中村 秀一 教授

医療福祉学分野

東京大学法学部卒業。厚生労働省大臣官房審議官、老健局長、社会・援護局長、社会保険診療報酬支払基金理事長、内閣官房社会保障改革担当室長などを歴任。一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム理事長、国際医療福祉総合研究所長。

中村 秀一 教授 からのメッセージ

難問へのチャレンジです。一緒に考えてみませんか。参加型の講義にできればと思います。

02

医療制度・政策を解き明かす ～歴史・比較・展望～

9月9日開始／全15回／金曜／18:00～19:30／定員50名

受講形態／選択可 受講料／一般：40,000円(2名申込：33,000円、3名申込：31,000円、4名以上申込：29,000円／1名あたり)

医療政策の動向や本質を把握するためには、わが国の医療制度の特徴や沿革等に関する理解が不可欠です。本講座では、『日本の医療－制度と政策(増補改訂版)』(東京大学出版会、2020年)をテキストとして、歴史分析および国際比較により日本の医療制度の特質を浮き彫りにしたうえで、医療政策の課題と将来展望を解き明かします。なお、2022年度から2024年度にかけて地域医療構想・医療計画や医師の働き方改革など一連の改革が急ピッチで展開すると見込まれます。このため、最初の2回でその背景や動向等の解説を行うとともに各回でも最新情報の紹介・解説の時間を設けますので、これまで本講座(大学院の医療制度・政策論を含む)を受けられた方にも受講をお勧めします。※テキストは各自購入してください。

○コーディネーター／講義担当



島崎 謙治 教授

医療経営管理分野

東京大学教養学部卒業。厚生労働省保険局保険課長、国立社会保障・人口問題研究所副所長、政策研究大学院大学教授を経て、2020年より本学教授。博士(商学)。社会保障審議会医療部会委員、長野県立病院機構理事。

島崎 謙治 教授 からのメッセージ

この2・3年、医療政策は目まぐるしく展開するはず。その理由や動向の予測を含め、本講座を受講すると「政策を見る目」を養うことができますので、医療関係者の方々の受講をお勧めします。

03

団塊の世代以降の老い方、死に方を考える ～多様な視点からの近未来の新しい老い方・死に方が見えてくる～

9月12日開始／全15回／月曜／19:45～21:15／定員50名

受講形態／選択可 受講料／一般：40,000円(2名申込：33,000円、3名申込：31,000円、4名以上申込：29,000円／1名あたり)

前半では団塊の世代以降の新しい老い方を、前厚生労働事務次官、財務官僚、ベストセラー80歳の壁の筆者、日本で最もICT化が進んだ特養の施設長、介護の生産性向上を唱える大企業のChief Digital Officer、寝たきり高齢者のいる国いない国の筆者、高齢者住宅新聞社長などといっしょに考えます。後半では、仏教(全日本仏教会事務総長)、キリスト教(ルーテル大学学長)、イスラム教、ACP、尊厳死などの視点より、これからの亡くなり方を学びます。

○コーディネーター／講義担当



高橋 泰 教授

医療福祉経営専攻主任

医療経営管理分野責任者

金沢大学医学部卒業。東京大学医学系大学院修了。医学博士(医療情報)。2008-19年に15回フランスを訪れ、フランスの死に方の変遷を調査。日本の胃ろう減少の先鞭をつける。

○ゲスト講師(予定)※敬称略

「大局観の優れた行政官」 前厚生労働事務次官 吉田 学

「受験の神様、映画監督など多彩な顔を持つ」 国際医療福祉大学教授 和田 秀樹

「日本の宗教界の取りまとめをされている」 国際医療福祉大学特任教授、全日本仏教会理事 戸松 義晴

他

04

前例を超える前例を創る ～ドラマティックな人生を経験したからこそその視点で～

9月14日開始／全15回／水曜／19:45～21:15／定員80名

受講形態／選択可 受講料／一般：40,000円(2名申込：33,000円、3名申込：31,000円、4名以上申込：29,000円／1名あたり)

前期は、前例を超える・前例を創った医師や行政官、ジャーナリストなど専門家から、かけがえのない経験を披露いただきました。後期は、デンマークの「でんぐりがえしプロジェクト」に学び、障害や病気、LGBTQや非行などの体験を生かして社会や制度を変えてきた方々から、ドラマティックな日々と、社会や制度を変えるための極意を教えてください。

○コーディネーター／講義担当



大熊 由紀子 教授

医療福祉ジャーナリズム分野

東京大学教養学科卒業。朝日新聞論説委員、大阪大学大学院教授などを歴任。『「寝たきり老人」のいる国いない国』『物語・介護保険』などの著書の他、6,000人18か国に、HPやMLで発信。

○ゲスト講師(予定)※敬称略

「盲目の身で司法試験に9回挑戦。」 日本視覚障害者団体連合会 理事長

「夢は人を変える」がモットーの 剛腕弁護士 竹下 義樹

人工呼吸器をつけながら 様々な表現法を編み出して 地域で暮らす100人の仲間たち 呼ネット代表 小田 政利

逮捕歴15回の元非行少年が “後輩”の立ち直りを支援する 日本自立準備ホーム協議会 代表理事

全国組織をつくるまで 高坂 朝人

他

05

地域医療ビッグデータ入門 ～オープンデータで地域の課題を明らかにしよう～

9月9日開始／全15回／金曜／19:45～21:15／定員40名

受講形態／選択可 受講料／一般：40,000円(2名申込：33,000円、3名申込：31,000円、4名以上申込：29,000円／1名あたり)

医療・介護・福祉に関する地域別のアウトカム指標(死亡率、要介護率など)、プロセス指標(患者数、医療サービス量など)、ストラクチャー指標(医療スタッフ数、施設数など)が、だれにでも容易にオープンデータで入手できるようになりました。政策立案者(行政担当者、保健師…)、提供者(医師、看護師、医薬機器メーカー社員…)、住民(患者、利用者…)、メディア―いずれの立場であれ、これを活用して地域の課題解決につなげたいものです。政策動向、疾病分野別のデータの状況、データを扱う技術などを一線の講師にレクチャーいただきます。

○コーディネーター／講義担当



埴岡 健一 教授

医療福祉ジャーナリズム分野

元厚生労働省がん対策推進協議会委員。医療計画、がん対策推進計画、循環器病対策推進計画などの策定・評価に関する支援を行っている。日本評価学会認定評価士。

埴岡 健一 教授 からのメッセージ

来年度は都道府県の各種の医療福祉計画の改訂作業年。それに向け本年度は国のガイドライン作りが進みます。各地域で現状把握と課題抽出をしておくべき時期です。実際にデータに触って、課題を発見してみましょう。

06

統計モデルを活用したデータ解析入門

10月19日開始／全6回／水曜／18:30～20:30／定員15名

受講形態／対面受講のみ 受講料／一般：18,000円(2名申込：15,000円、3名申込：14,000円、4名以上申込：13,000円／1名あたり)

仮説検定など統計学の基礎をひととおり学び、次のステップとして、統計モデルを活用したDPCなどの診療データの分析に興味を持っている方を対象とした初学者向けの講座です。授業では、統計モデルとして一般化線形モデルを取り上げ、データの特性に応じた各種のモデルの解説とともに、より深い理解のために無料で使えるソフトウェアのR言語を使って、実際に手を動かして分析をおこないます。

○コーディネーター／講義担当



斎藤 恵一 教授

診療情報アナリスト養成分野

早稲田大学理工学部卒業。博士(工学)(早稲田大学)。データサイエンスの各種手法を活用したDPCや患者満足度などの研究テーマの院生指導を行っている。情報教育室室長兼任。

斎藤 恵一 教授 からのメッセージ

本学大学院・診療情報アナリスト養成分野・課題研究コース必修科目の内容です。診療情報管理士さんをはじめとして、DPCなどの診療データの統計モデルによる分析や本コースに興味のある方の受講をお待ちしています。

日本の近代化と看護の発展

9月8日開始／全10回／木曜／18:00～19:30／定員20名

受講形態／選択可 受講料／一般:25,000円(2名申込:21,000円、3名申込:19,000円、4名以上申込:18,000円/1名あたり)

2021年度後期乃木坂スクールで開講しました「看護史を学び論文にチャレンジしよう」をリニューアルいたしました。日本が近代国家をめざし発展をとげてきた中で、人々の健康を守る看護がどのように職業に発展し、また時代の流れの中で今後どのような役割を期待されているのかを、歴史の視点で紐解いていきます。皆さんが生きてこられた時代を辿りながら、社会の出来事とともに、看護・人・社会・環境・健康について考えていきます。

○コーディネーター／講義担当



鈴木 紀子 准教授

看護学分野

大学病院看護管理師長時代に大学院に進学、歴史学を学ぶ。博士(人文科学)。日本看護歴史学会理事。看護の歴史の知識と臨床で培った看護技術をもとに、戦国時代のテレビドラマや映画の医事指導の経験をもつ。『看護歴史研究入門』(2020年)、『看病からの看護へー戊辰戦争の医療と看護ー』(2021年)刊行。

鈴木 紀子 准教授 からのメッセージ

本講座では、テレビドラマや映画で医事考証をした講師がその現場を紹介すると共に、生活を営む社会にも目を向けながら、日本で職業としての看護婦教育がどのように始まったのか、明治維新当時まで遡りながら看護の発展について紹介していきます。

在日外国人の医療・介護支援を考える！ 初歩から学べるワークショップ【難病患者編】

9月8日開始／全6回／木曜／18:00～19:30／定員20名

受講形態／対面受講のみ 受講料／一般:16,000円(2名申込:13,500円、3名申込:12,500円、4名以上申込:11,500円/1名あたり)

現在我が国に在住する外国人は300万人近くに及び、社会のさまざまな場面で「内なる国際化」の必要性が認識され始めています。特に医療・福祉・介護の提供は人間生活の基盤にかかわり、「内なる国際化」への対応が強く求められる領域です。本講座では、在日外国人への医療・福祉・介護の提供の現状について全体像を知ると同時に、中でも在日外国人難病患者への支援についてワークショップを通して深く考えます。

○コーディネーター／講義担当



河野 眞 教授

作業療法学分野

青年海外協力隊、杏林大学保健学部を経て、現在は本学小田原保健医療学部教授。AAR Japan[難民を助ける会]理事や国際リハ研究会代表として国内外でリハ分野の国際協力に取り組む。

河野 眞 教授 からのメッセージ

本テーマに関心をお持ちであれば、一般の方から専門職の方までどなたでも参加できる講座内容を予定しています。今後加速する日本の「内なる国際化」について、医療・福祉・介護の面からみんなで考えてみましょう。

災害時における保健医療の不易流行

9月16日以降順次配信／全15回／Web／定員30名

受講形態／Web受講のみ 受講料／一般:40,000円(2名申込:33,000円、3名申込:31,000円、4名以上申込:29,000円/1名あたり)

災害時の保健医療における不易流行というテーマには、人命救助、苦痛の軽減、人間の尊厳の維持及び保護を目的とした人道支援という本質的なものを忘れず、一方では、変化を恐れず新しいものを取り入れながら改善や発展に向かって果敢に挑戦し続けるという意味を込めています。毎年被害が発生している豪雨・台風災害対応、首都直下地震・南海トラフ地震・津波災害等の巨大災害への備え、そして感染症と自然災害の複合災害対策等、我々が直面する多様化する災害にどのように立ち向かうのかを皆様とともに考えていきたいと思います。

○コーディネーター／講義担当



石井 美恵子 教授

災害医療分野責任者

米国で危機管理システムや災害医療を学び、教育や医療支援活動に従事。日本災害医学会理事。日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2012」大賞受賞。2011年東日本大震災など各地で災害支援活動。

石井 美恵子 教授 からのメッセージ

線状降水帯の停滞による豪雨災害、猛烈な勢力となって襲い掛かる台風、そして世界的な脅威となっている新型コロナウイルスと災害という複合的な現象にどう立ち向かえばいいのかについて皆様とともに考えたいと思います。

理学療法の持続発展

9月14日以降順次配信／全9回／Web／定員20名

受講形態／Web受講のみ 受講料／一般:24,500円(2名申込:21,000円、3名申込:19,000円、4名以上申込:17,000円/1名あたり)

理学療法士・作業療法士法が成立して58年が経過しました。18歳人口が減少し、専門職養成機関では入学者の確保が困難となる一方、超高齢・少子化社会は進展し続けています。養成施設の入り口の状況や対応の変化、卒業して、その後の生涯学習というジェネラルな視点に加えて、より時代のニーズにマッチしたスペシャルな視点でのジェンダーヘルスや介護予防を題材に持続発展性を考える講座を設定致しました。リハビリテーション専門職としての更なる発展に寄与するための学びとして、この3部構成で活躍中の理学療法士を講師に迎えています。

○コーディネーター



久保 晃 教授

理学療法学分野責任者

東京都老人医療センター(現:健康長寿医療センター)を駆けだしに高齢者分野に従事。現在、本学理学療学科・大学院理学療法学分野責任者。専門理学療法士(内部障害)。

久保 晃 教授 からのメッセージ

高齢者医療や大学教員としてリハビリテーション領域で約40年従事してきました。超高齢と少子化のなか多様な障害への適応が専門職として必須と感ずります。持続発展的視点を一緒に養いましょう。

燃えよ、作業療法士！～日本の明日の作業療法を革新する～

9月12日以降順次配信／全15回／Web／定員30名

受講形態／Web受講のみ 受講料／一般:40,000円(2名申込:33,000円、3名申込:31,000円、4名以上申込:29,000円/1名あたり)

少子高齢化、働く人口の減少、家庭教育の在り方等の課題が渦巻く現在の日本において、共生社会の実現や多様性に強い専門職として、教育の場・仕事の場・生活の場作りを目指し、作業療法士たちは大いに支援力を発揮して欲しいと願います。講師たちは1期生~5期生までの作業療学科卒業生で、全国あるいは都道府県レベルで活躍している施設長・部門長・職能団体理事職の作業療法士たちです。彼らは、責任ある立場にある頼もしい作業療法士たちで、働き盛りの年代であり、半世紀になる日本の作業療法の革新を目指しています。各地域の課題や、それらの解決に関わる果敢な取組を学ぶことが出来ます。

○コーディネーター



杉原 素子 教授

作業療法学分野

日本作業療法士協会会長、国際医療福祉大学作業療学科長、保健学部長、副学長、副大学院長、社会福祉法人新宿けやき園施設長などを歴任。現在日本作業療法士連盟会長。

杉原 素子 教授 からのメッセージ

ご本人の病や障害を有しながらの生活を、ご本人やご家族と共に語り合いながら作りあげていくことの大切さを、作業療法士たちが具体的に教えてくれます。

エンブリオロジスト必須講座／不妊治療の基礎から実際まで part2

9月8日以降順次配信／全15回／Web／定員15名

受講形態／Web受講のみ 受講料／一般:40,000円(2名申込:33,000円、3名申込:31,000円、4名以上申込:29,000円/1名あたり)

(対象者1)エンブリオロジスト(胚培養士)に必要な知識は生殖生物学から産婦人科学に至るまで多岐にわたります。本講座では必要な知識を系統的に学ぶことができます。

(対象者2)不妊治療の必要性は年々増加し、日本で生まれる子の14人に1人は体外受精となっています。本講座は妊娠の仕組みや不妊症の原因、治療法など、専門家が解りやすく解説します。不妊に悩むかたから、これからお子さんを作ろうと考えている皆さんにも役立つコースです。

○コーディネーター／講義担当



堤 治 教授

山王病院名誉院長

生殖補助医療胚培養分野責任者

東京大学医学部卒業。医学博士。東大産婦人科教授を経て2008年~2020年山王病院院長。元東宮職御用掛。長年、卵子の成熟や受精・着床機構を研究、日本受精着床学会理事長などを歴任、不妊治療・生殖医療の世界的第一人者。

堤 治 教授 からのメッセージ

エンブリオロジスト(胚培養士)に必要なとされる知識は、生殖生物学、産婦人科学等多岐にわたり、またラボ管理、トラブルシューティング等の幅広いスキルも含め、本講座では系統的に学ぶことができます。